（日曜日）　昭和26年(1951年)6月10日　日日城磐　昭和25年10月6日第三種郵便物認可　（月刊）　第252号　(1)

磐城日日

社聞新日日城磐
所行発
一五通話電町部石岩郡小名浜町
二一九番電話代表三八七番
三五五番振替仙台三一
郎芳瀬長兼集編行発

湯本町會至極平穏

内山、伸里兩氏再選

小野、小井戸、柳沼の三氏は都市計畫委員に

湯本町定例町會は既報の通り八日午前九時から役場会議室に於て開催した
町側から松本町長、深澤事務局長、平子庶務係長若松係長に全議員出席の上に傍聽席には湯本高校生五十名が出席
議事錄署名人は白石、朝妻兩議員が指名された
第一号議案
助役選任について同意を求める件
松本町長より現助役を最適任として推選したのに對し日野、佐藤（多）菅波、各議員から町長が職務上の出張により留守をしてもらい度いとの意見もあつたが滿場一致で再選に決定
第二號議案
收入役選任について同意を求める件
現收入役に比佐前町長時代に選任されたが予算報告等については一圓の誤りもない誠に收入役としては最適任と思ふと松本町長より推選若松議員から收入役の保證人をきき たいと質せば白石初太郎鈴木庫平の兩氏である旨報告滿場一致で再任を承認した、次で

内山助役
本會議によつて助役に再選され誠に感謝に堪えない、昭和九年役場に奉職して以來皆樣の御指導によつて今日まで奉職出來た事は感激に堪えない、老令ながらも專心誠意町長の女房役としてやつてゆきたい

伸里勝利收入役
本会議に於て再選されたことは感謝感激に堪えない、二十二年推選收入役として就任して以來町長先輩、議員諸氏の御指導によつて奉職して來たが、本日再選されたことは喜びに堪えない、今後共御指導御鞭韃をお願したい

第三號議案
都市計畫福島地方審議會委員選出の件
松本議員より常任委員会で決定してあると思うが、小野、小井戸、柳沼の三議員を推選したいと發言したところ石河、佐藤、多太田、鈴木（道）高萩、菅野、馬目、菅波の各議員から詮衡委員を擧げて決すべきだとの發言あり、また議長指名にしろとの聲もあつたが、結局各常任委員会が別室會議によつて都市計畫委員を決することになり小井戸、小野、柳沼、川邊員が滿場一致で審議會委員に選出された
第四号議案
二十五年度湯本町歲出、入追加豫算の件縣の指示により一戸二十万、一戸十二坪にして六戸の住宅を作るかについて各議員より議論百出、佐藤（多）本田兩議員の間に闘取引を始めるやら一時議場騒然たるものあり結局委員会にかけて決定すべきか、委員会にかけずに決するかの二点に分れ論議を交したが町發展より縣に對し設計圖を提出して決定することに確定、後刻土木委員会にかけて万全を期することにして正午閉会した

漁業の公聽會開く

小名浜江名より二百名

昨八日午後三時より永崎小学校講堂にて漁場計畫に關する小名浜、江名漁業家の公聽会が開催された、兩町より漁業家二百名が參集、漁業家の眞の利害を代表し熱心な討議を行ない午後五時三十分終了した、会議冒頭事務局渡邊書記より漁場圖案及び副會長齋藤誠吾氏より公聽會の意義等の説明あり一旦休憩に入り其間圖案及び公述内容に關し業者間にて協議、三十分後再開左の如き公述が行なわれた

小名濱町　白井四郎氏
小型定置の漁期は四月一日より十二月末日までになつているが一ケ月延長して一月末までにされたい

小松林彌氏
▽まぜ漁業を專業漁業體とするか又は鮑漁業中に含められたい
▽わかめ漁業は繁殖保護及び老人並び潛具を所持せぬ者と均等な採取を行なわしめるため潛水夫による採取を禁止されたい
▽又操業安全の見地より出漁時間は午前六時より正午までと制限されたい

小野松太郎氏
たこ曳網漁業を設置されたい、而して其は共同漁業權中に含み期間中は周年とせられた

國庫負擔に依る

小名濱商港の修築促進と製鹽工場助成に就て

縣議　大井川正巳

小名浜商港の完成は特別地區指定と同時に只今申上た如く緊急の問題にして東海岸に於ける特殊性と海外貿易の飛躍的發展構想に鑑み地元負担金を無にして金額國費を以つて緊急完成を必要とするものであります
小名浜港の修築予算は廿五年度約三千五百萬圓、廿六年度約一千萬圓に減額され内三分の一現在まで約一千萬圓の地元負担金には終戰後の不漁と經濟的貧困に漁業家町民も青いき、といきの狀態で町の財政危機に直面した町當局より再々縣當局に地元負担金の輕減方陳情あり其の實情も認められるか、自由黨絕体の大竹知事が全身を打こんで政府當局と談判金額國費に依る商港完成に如何なる努力覺悟を拂はれるか私は大竹知事を推薦した一人として大竹縣政に有終の美を成さしめたいと念願するもので此際知事の所信を伺いたいと思います、次ぎに小名浜に專ら縣下唯一の製鹽工場の設置は現在の失業救濟と經濟復興の立前よりも縣は他の方面を節約しても地元負擔の半額を助成して一日も早く産業發展の一助にすることこそ適切なる措置と思いますので此際、知事の御所見を承りたい、と存ます

論であるが縣下唯一の商港であり全國四十余の重要港湾であるのみならず横浜、鹽釜港の中心基地として避難港としての充実を期し商港として今後の修築は地元の実体を再確認して縣が一部負擔するか、自由黨絕体の大竹知事が全身を打こんで政府當局と談判金額國費に依る商港完成に如何なる努力覺悟を拂はれるか私は大竹知事を推薦した一

ある知事時に産業開發工場誘致等にも相當の熱意を以つて努力されて居る事は敬意を表する次第である縣下唯一の製鹽工場の設置は現在の失業救濟と經濟復興の立前よりも縣は他の方面を節約しても地元負擔の半額を助成して一日も早く産業發展の一助にすることこそ適切なる措置と思いますので此際、知事の御所見を承りたい、と存ます

高体連支部で陸上競技

縣高体連石城支部主催、高校学年對抗陸上競技大会は十日午前八時より次の通り行わる

○陸上競技　湯本　高校
○排　球　湯本　高校
○卓　球　小名　高校
なほバスケット、庭球は二十四日磐女高校磐城地區硬式卓球選手權大會は十七日午前九時より磐高校講堂で行う

泉農協組の役員決定

泉村農業共濟組合では六日午前九時より農協会議室にて理事会を開催役員の選任を行つた結果次の通り決定

会　長　吉田　善八
副会長　江尻　覺

なお午后に麥類評價員を召集して麥の損害調査打合会を開いた

常磐婦人會老人の慰安

湯本町常磐炭礦婦人会では十日午前十時から同町公民館で七十才以上老人約七十名を招待して歌謠曲、舞踊等で慰安をなし記念品を贈呈する

日記念の時計

皇天智天祖元の時計

年1280からそれ

いまから一千二百八十年前、時の科学者であり詩人でもあつた天智天皇が、時刻を知る必要にかられて漏刻を作つたこの水時計が日本に於ける時計の始まりだといわれている、大正九年、政府はこの日を時の記念日と制定した、地球が太陽を一週するには三百六十五日五時間四十八分四十六秒かゝる、天智天皇が時計を作つた時の價格は勞力半日、現在の時計は一時間數十が組立てられ、値段は最高五萬圓おもえば長い時間の流れである

村松前助役を思ふ

菊田支局　熊谷保雄

村松義節氏は稀れに見る謹直な人物であり然も、植田町の內政的事務能力についてもけつして恥かしからぬ人物であると思う、然るに此頃氏を不適任だとの空氣が町內一部に醸されている理由を案ずるにたゞに自薦他薦の人物を擁するためでもない樣である、町長は覇氣に缺けている故に助役に覇氣のある士を求むると云うが之も大した理由とは思わない、成る程町長は円満居士の名がある、それは町長の溫顏を見ての印象的觀念から出た觀察で、ギ会の答辯や勞働組合代表などとの對談で

▽村税賦課徵收正の件
▽義務職員團体の登錄職員に關する條例
▽村税滯納整理に關する件
▽村税滯納整理に關する件
▽鮫川疏水工事負担金に關する件
▽自動車ポンプ車庫に關する件
△長倉濱路工事期間延期の件

磐崎村定例村会は来る十一日午前十時から役場會議室で左の議案につき審議する

磐崎村会定例日

松義節氏は稀れに見る謹直な人物であり然も、植田町の內政的事務能力についてもけつして恥かしからぬ人物であると思う、然るに此頃氏を不適任だとの空氣が町內一部に醸されている理由を案ずるにたゞに自薦他薦の人物を擁するためでもない樣である、町長は覇氣に缺けている故に助役に覇氣のある士を求むると云うが之も大した理由とは思わない、成る程町長は円満居士の名がある、それは町長の溫顏を見ての印象的觀念から出た觀察で、ギ会の答辯や勞働組合代表などとの對談で

▽村税賦課徵收正の件
▽義務職員團体の登錄職員に關する條例
▽村税滯納整理に關する件
▽固定資産評價員推選の件
▽自動車ポンプ車庫に關する件
▽鮫川疏水工事負担金に關する件
△長倉濱路工事期間延期の件

は此の親父が愚ようような辛辣な意見を述べている既往數年間に於ける植田町長進の道程を辿れば渡邊町長の活氣的な手腕を窺知する事が出來る、かゝる故にこそ町長に三選したのではないか、而して其の女房役村松氏の功も認めなければなるまい全町擧げて渡邊町長を信頼する所以は其の業績と人柄にあり、氏が其の信用を得た事は又氏を援けた村松氏の內助に待つものが多いと思われる、渡邊氏としては過去四年間複雜多端な町政の執行に當つて苦樂を共にした村

湯本公民館圖書部會を開く

湯本町公民館圖書部会では七日午後七時より同館會議室で次の点につき協議した

一、本年度蒐書計畫の件
二、圖書閲覽規定の件
三、レコード購入の件

第二瑞寶丸永崎で座礁

小名浜町古港馬上庄治氏所有漁船第二瑞寶丸（四二、六五屯）＝乘組員二十八名＝は昨九日午前六時頃濃霧のため永崎沿岸にて座礁SOSを江名無電局が接受、小名浜より第七、八勝丸、明神第三幸勝、加茂、天榮に各船及び小名濱海上保安部より「うずら」「きぎく」が急據救援のため出動した乘組員には異狀のない模樣

日＊念＊記＊の＊時＊6月10日＊

川前村役場　上小川村組合長　大浦村役場　高久村役場　夏井村役場　田人村役場　川部村役場　入遠野村役場　上遠野村役場　勿來町役場　錦町役場　山田村役場　植田町役場　渡辺村役場　泉村役場
石城地方町村會
豊間町役場　江名町役場　鹿島村役場　小名浜町役場　磐崎村役場　湯本町役場　内郷町役場　好間町役場　赤井村役場　永戸村組合長　箕輪村組合長　澤渡村組合長　三阪村組合長　草野村役場　四倉町役場　大野村役場

石城地方事務所　平土木監督所　平營林署　植田營林署　平市役所　小名浜臨港鐵道株式會社　常磐交通自動車株式會社　磐城通運株式會社

産壇ず先て つ守を時

泉村農業協同組合　渡辺村農業協同組合　玉川農業協同組合　江名町農業協同組合

小名濱金融團

株式會社七十七銀行小名浜支店　株式會社常陽銀行小名浜支店　株式會社東邦銀行小名浜支店

しひなし憂て貯めかちかち

株式會社七十七銀行江名支店　株式會社東邦銀行江名支店　株式會社常陽銀行江名支店　江名町信用組合

松原時計店　小名浜町　電話二八三番

内山時計店　小名浜町　電話一八七番

菅野時計店　小名濱町

時を守つて先ず增産

小名浜町農業協同組合

小名浜中央青果市場　小名浜町字定西二〇六番地　電話二八六番

小名濱建設業協會　会長　太田武彦　電話五四五番

時計の事なら平の　誠光堂　と決めた　電話九八八番

日日磐城
昭和26年（1951年）6月10日（日曜日）第252號【2】
（可認物便郵種三第）
新聞定價一ケ月80円
一部賣3円（刊休曜月）

製塩工場小名濱設置
確定の見透しつく
殘された点は電力問題

東京專賣公社鹽腦局長、技術課長、郡山地方局長營繕課長、鹽務長、平公社本田所長等一行は八日十五時二分着列車で小名浜着、町役場に少憩後直ちに水野町長外關係当局者の案内で水素西側製鹽工場候補地をつぶさに實地見聞したが、尠く共福島縣下に於いては最上の立地條件を具備しているものと折紙をつけられたが殘された問題は電力の点だけであり日平線電力分割問題で目下多少の支障があるが公社側としてはすでに諸種の條件が揃えば直ちに本年から生産に着手する予定であるといわれている、右に就き水野町長は語る

鹽水の濃度、其の他あらゆる條件を具備する点では小名浜が隨一の候補地と見られているしかし、青森、秋田、等でも猛烈な運動をやっているし小名浜設置が確定的とは未だ言明出来ない、更らに本日十時から菊地經理長と平の本田所長らと会談現地公社側の最後の意向をきゝ町としても極力設置推進方を懇願する心算である

なお「石森山」は平城より北に四粁上平窪の東端に在り、山の南腹の觀音堂は大同元年德一大師の建立なりといわれている山のつゞじ、櫻の盛花時は美觀であり、山頂よりは太平洋を一ぼうのうちに眺め得て眺望絶佳なお當所は磐城三十三番の札所である

平地區署で柔道大會

平地區警察署では去る八日午前十時より同署道場に於て柔道大會をひらき管內各警察署選出猛者の對抗試合を實施した處、流石商賣柄だけあって意外な白熱戰が展かいされたが當日の成績次の通りであった

▼團体優勝　平自治署
▼個人賞
一等　益山幸七氏（平）
二等　鹽沼光夫氏（沼部）
三等　藤田幸夫氏（平）
四等　大場　氏（湯本）

旅館へ泥公
自轉車等を失敬

湯本町吹谷四八旅館業若松ヤヨ（六五）さん方では六日夜家人就寢中施錠をはずされ自轉車一台一萬圓相當、丹前湯上り等三千五百円相當を盜まれ町署に届出た

濱三郡農協總會
會長は長瀨誠明氏か

浜三郡農村工業農業協同組合連合会は昨九日午前十一時から四倉町中學校講堂に開催

▼二十六年度事業計畫設定の件
▼二十五年度事業報告承認の件
▼定款並に役員選挙規定改正の件
▼借入金最高限度決定の件
▼余裕金預け入先決定の件
▼役員報酬額けつ定の件

理事、監事改選の件等七項に亘り愼重審議の後理事監事の選挙に入ったが浜三郡の連合会長には小名浜農協の長瀨誠明氏が有力視され、石城郡理事には長瀨（小名浜）、鷲（錦）猪狩（大浦）本田（夏井）竹內（好間）の五氏が選任される狀勢にある

子供會（湯本）ハイキング

本九日湯本町まこと子供會では同町B、S隊の應援を得て石森山ハイキングを行うが行程は午前八時子供會館前集合平駅より石森山まで徒歩四粁、

錦町の花吹爺
古錢七貫目を堀當てる

錦町中田農鴨賢三氏は自宅附近の畑地耕作中古錢約七貫目を発掘した、古錢は約七十種に及び附近の老人などもかつて見たことのないものが相當あるとの事で其道体より察するに五六百年前の古錢に非ずやと想われこれにつき錦小学校教諭中には相當珍重すべきも成田克俊氏は單に話をきいたのみでまだ見ないが埋藏文化資材として私有は許されないから当然關係筋に報告せねばならないが、明治維新の騒然たる頃の隱匿物であるまいかと語っているおり、古錢

ばらばらな夢
＝災害こ貧しさこ＝（二）

小名浜局保險課　草野生

ところでこの事件の直後住所の判明した六十八名の方々について、簡易保險の加入狀況と、保險金の支拂狀況を調査したところ加入者は、わずか僅一四名で契約件数にして二十一件に過ぎなかった支拂保險金にしても、中には一回掛けて（一六〇圓）五万圓、三回掛けて（六六〇圓）三万圓、保險金倍額支拂となったもの十二件（勿力發生後二年經過したもの）などを併せても五十七万六千四二一圓に過ぎなかった、他の五十四名の方々の中にも一家の支柱たるべき人も相當数あったであろうに、幾人でも多くの人が、民間保險に加入されていたであろうことを希望するや切なものがある

小名浜と災害!!けっして数少ないものではない、港灣の開發のためには毎年巨額な費用を投じて、逐次完備されつゝある様だが、反面近年に於ける漁船の遭難による乘組員の災害死は相當数を示めているが、然るにこれらの遭難者について、保險契約を調査するときに、加入率の低調さには全く驚くばかりである

現在簡易保險の一世帶あたり全國平均契約保險金は六万一八〇円であるのに比し小名浜の場合は二万六千二九八円と云ふ低率である、生命は有限であり、自然の理に抗って無限にする事は不可能である、有限の生命が持ち來たらす被害を最少限度に食い止め様とするにはそれに對する予防策もうまく講じなければならない、「災害は忘れた頃にやって來る」ものであるが、ときには「災害は予想を越えて來る」ものでもある、災害を或程度緩なく濟す事に依って國民の貧しさと結びついた兇悪な犯罪も減って、社會の明るさも取り戻すではあるまいか、ばらん〳〵の夢を強力にまとめる保險思想の普及が、文化のバロメーターであると云はれる所以もここにあるものと信ずる

各國の名作小說を探る（三）
椿姫

椿姫はしばしば映畫演劇化され其內容も廣く知られすぎる程知られていること程左樣に喧傳された小說で其女主人公マルグリット、ゴーチエには実在のモデルがあるそれは一八四〇年頃パリで嬌名をはせた麗人でアルマオンジーヌプレシスと言つて二十三歳の時肺病でおれたが、作曲家フランツ、リストは彼女を見てその美貌に蕩然としたと言われている

×

アルマリンは友人と連れ立ってパリのヴアリエテ座に赴きそこでマルグリットを知りその夜彼女の家を訪れた、マルグリットはアルマンの愛を受け入れ翌る日の夜彼のものとなつた、ところが三日後身体の調子が悪いから逢えないと言う彼女の手紙に疑を抱いたアルマンは夜中彼女の家の前に立ち彼女のパトロンの伯爵の姿が扉に消えるのを認めた、彼に別れの手紙を送りパリを去る氣持で出發の支度をしている處にマルグリットが訪れる

「ねえ貴方わたしが公爵夫人が何かで年二十万ルーヴルもの收入があり貴方の戀人であり乍ら他に男をこしらえたと言うのなら何故俺をだましたかと言われても一言もないわ、けれどわたしはただのマルグリットよ!!わたしには借金が四万法もあつて單に十万法づつ使用しているのだからあなたの怒も間が拔けて居り、わたしの返事も無用なわけだわ!!」

彼女の說明を聞けばもつともな理由があつた、兩名は互に熱愛している事がよくわかり、これまで物靜かだった日常はアルマンから失しなわれ、一方彼ゆえにマルグリットの生活は次第に純化され娼婦のおもかげは彼女から急速に消え去っていった、ふたりは近郊に瀟洒な小家を借り二人きりの愉しい生活を心ゆくまで味わった、しかし幸福は永く續かなかった父がアルマンに彼女と別れる樣に命じたからである、むろんアルマンは承服しない、アルマンの留守に父親がマルグリットを訪れアルマンと別れてくれと頼む老人の眞情はマルグリットの胸に滑い高尙な考えを呼びさました、一通の手紙を殘し彼女は姿を消してしまったのである

パリーにて再び豪奢な生活に裝いをこらしたアルグリットの姿が現れるとアルマンは復讐を決意し彼女の仲間の女オランプを金で手に入れ馬車や寶石を買い與え、乱行の限りを盡しマルグリットを辱しめようとした、N伯爵の世話になり乍ら乱脈な生活をつづけているマルグリットの重態を知りいそいでパリーに引きかえすがパリーで彼を待っていたものは彼女の死と殘された一篇の手記であつた、アルマンはもはやパリーに居る要はないと近東の旅へ出たがツーロンでマルグリットの

無許可で爆彈引揚
追跡され證據エン滅を策す

二月一日以降全國的に爆彈の引揚は禁止されているに拘らず小名浜町榮町無職元金山鋼材從業員白石喜一（四二）植木正行（二八）外八名は小名浜港外にて引揚船天榮丸外一隻を使用し爆彈引揚作業を行っているとの報により海上保安部巡視船「うずら」が追跡した處引揚げ爆彈を携帶に投じ證據を湮滅しようとしたが船內に殘った小銃彈頭一七二發、小銃彈頭一七二發、機銃彈五三發、擾關砲彈十二個を押收、關係者を取調の上一昨八日書類送檢した、引揚げ再開の朗報を前に斯る一部違反者の行動は許可發表に支障を與へるに非ずやと各方面にて注目している

湯本地內で電話線切斷

湯本日渡地內の東北電力電話線二、六ミリ、四百六十三米が六日から七日午前十時ころまでの間にペンチのようなもので切斷された

後一時から六時までの間に同じ手口で渡邊さん宅では九百円、佐藤さん宅では七百円をぬすまれ目下町署で犯人捜査中

映畫紹介
磐城座上映

千一夜の都バグダットは黑衣團の恐怖に曝されている、砂漠の民アレムラクの王女マージヤン姫が英國から歸ってくると父王は黑衣団に殺されていた。姫は黑衣團の首領をアリ・ナデイム、バシヤは姫とハツサンの仲を嫉妬しハツサンが王子その人となることを告げる、姫はバシヤの城に出入りするハツサンを自分たちの手に捕えさせてくれるよう約束させる、王子の父王は王子が黑衣團の首領なる噂に彼を長老會の裁判に付そうとする、その夜黑衣團がバシヤの城內に侵入し王子を殺そうとしたが、王子は姫たちの手で砂漠へつれ出される、そこで姫は黑衣団の首領が王子ではなく、王子の從兄弟レイズルで彼は王子を失脚させて王位を奪おうと計りバシヤも彼の同類なることを知るアリ・ナデイムバシヤはハツサン